

垂水一心

編集：垂水中央中PTA広報文化部 発行：垂水中央中学校PTA



あきらめない気持ち
赤組団長 小濱 駿

三年生最後の体育大会が終わり、赤組の団長で良かったと思います。それは、三年生から声を出して、一・二年生を盛り上げていたからです。赤組の団結力はどの団よりも強かったと思います。競技の部では、負けていたけど、みんなの優勝したいという強い気持ち、最後まであきらめない気持ちで優勝につながったと思います。

三団で優勝できることができて良かったです。

体育大会実行委員長
加治屋 貫太

第八回体育大会の実行委員長として、苦手なことだった指示を出すこと、大きな声を出すこと、皆をまとめることを克服し、体育大会にのぞめたので良かったです。その点については、自信になりました。みんなも、頼りに僕に、ずっとついて来てくれて、本当にありがたかったです。今回の成功は、皆が一生懸命を抜かずに頑張ったことで、生まれたのだと思います。本当にありがとうございました。

皆の絆
青組団長 和田 健徳

僕は、団長としてのプレッシャーがすごくありました。最初の頃は不安で皆をまとめるのが心配でした。でも、応援合戦の練習のとき、全然声が出ていなかった一年生のところに三年生の団員が近く寄って一緒に声を出していくうちに声が出てきて楽しく盛り上がることができました。青組が応援の部で優勝し、赤組・白組が競技の部を優勝し、三団すべて優勝でき、最高の体育大会になりました。青組全員の絆は、どの団よりも強かったと思います。

みんなが輝いた日
白組団長 小濱 蓮

楽しみにしていた体育大会、白組の団長として一生懸命頑張ることができました。練習では白組のみんなが積極的に応援に取り組んでくれたおかげで、応援をスムーズに行うことができてとても助かりました。

最後の体育大会、三団で優勝を飾ることができて本当にうれしかったです。白組のみなさんありがとうございました。

垂水一心 第23号 December 2017

奉仕作業

環境整備部長 城元 亜美

8月に行われました資源回収と奉仕作業、11月に行われましたバザーでは、皆様には大変お忙しい中ご協力をいただきありがとうございました。

資源回収では、一斉に中学校へ集める形を取らせていただきとてもスムーズに作業を終えることができました。

奉仕作業では、暑い中三年生の生徒の皆さんとご家族の皆さんにご協力をいただき気持ち良い体育大会へと繋ぐ事ができたと思います。環境整備部一同心から感謝申し上げます。



バザー収益	*資源回収*
20,160円	12,469円

ご協力ありがとうございました。

編集後記

ご多用の折にもかかわらず原稿依頼を受けてくださった方々、有難うございました。

先生方のご協力と行事の多さに助けられ、無事にPTA新聞を作ることができました。お届けした紙面をご覧になり楽しかったこと、感動したことを思い出していただけましたら幸いです。

一年生広報文化部一同

ふるさと垂水



史跡めぐり

三年一組 川添 凛香
垂水に住んでいながら、どんな史跡があるのか全く知らなかったことを今回「史跡巡り」の学習で実感しました。史跡を通して私の知らなかった垂水の一面を学ぶことができました。今ある垂水の形になるのは、昔の人々の苦勞があつてのことなんだと改めて思いました。垂水の史跡を見て、垂水の歴史を学ぶことができて、とてもいい経験ができました。

三年二組 西尾 莉菜
九月に行われた垂水の史跡めぐりで、私は改めて深く垂水を学ぶことができました。垂水に住んでいながら一度も訪れたことのない場所や初めて名前を聞いた史跡もありました。

三年三組 濱田 将希
僕は、今まで垂水市に住んでいながら今回の史跡めぐりで知らないことがとても多くて垂水は歴史がある市なんだなと改めて感じました。

例えば、小学生のときに中にも入ったお長屋が実は昔からあるとても古い建物でたくさんの人々に使われてきたと聞き、この建物は長い間この垂水市を支えてきたんだなと感じました。

他にもたくさんのご協力をありがとうございました。



家庭教育学級

研修部部长 岩元 ゆかり

今年度から、家庭教育学級を研修部の方ですることに、何もわからず不安な状態でスタートしました。六月に「やる気を引き出す言葉かけ」というテーマで講演をしていただき、とても勉強になりました。サニキヤッチャー作りでは、不器用な私ができるだろうか？と不安でしたが、参加したみんなで大満足のいく仕上がりました。来年はもっとたくさんの方に参加していただきたいと思っています。



2年生文化祭感想

1組 尾迫 由那
文化祭を終えて、とても楽しく最高の文化祭になったと思います。文化祭までの短い時間の中で私は「展示係」としてステンドグラスを作りました。なかなかアイデアが浮かばず、完成できるかとても不安でしたが、なんとかきれいなステンドグラスを作ることができました。他にも、習字や英語（将来の夢）なども文化祭に向けて一生懸命頑張りました。合唱では、朝の会や帰りの会、昼休みなどの時間を使って練習し、声が出なかったこともありましたが、音楽担当の先生のご指導のおかげで2年1組の合唱は素晴らしいものになりました。最優秀賞は取れなくてすごく悔しかったです。でも、私は2年1組のみんなと合唱することができて良かったです。私は、もう少し声をしっかり出してあげれば良かったなあと反省しました。来年は、メンバーが違っても今回の反省をいかして次につなげたいです。来年は最後の文化祭なので、たくさんの方々に感動を与えることができたらいいです。そして、これからも垂水中央中学校の先輩方が築き上げてきた伝統をひきつぎたいです。この文化祭ができたのは、先生方をはじめとする方々、地域の方々のおかげだと思います。

2組 川上 優模
一人一人が主役で、一人一人が自分の個性を生かして、展示の皆さんは、あっと驚くような素晴らしいステンドグラスの作品を作ってくれました。そして、他のみんなもオーディションや道具づくり、役の演出、団結した結果、素晴らしい劇となりました。展示の皆さんも、本当に大成功だったと思います。そして、なんといっても合唱。合唱の練習は、2学期が始まってすぐに、文化祭の前日まで練習をしてきました。時にほめられ、時に怒られることもありましたが、しかし本番では、どの学年、学級問わず「歌声響く学校」という名にふさわしい、そんな素晴らしい合唱となりました。どの学級も強い思いと、魂を音色から聞き取ることができました。残念ながら、最優秀賞を取ることができず悔しい思いがありますが、最優秀賞を取った2年3組の皆さんの合唱も、最優秀賞にふさわしい合唱でした。しかも、伴奏者賞と指揮者賞も取るという快挙を成し遂げました。それだけ、見ている人たちの心に響いたということです。この賞は、3組の皆さんの自慢できるポイントだと思います。本当におめでとうございませう。そして、文化祭改めて、お疲れさまでした。

3組 内匠屋 源太
僕は、この文化祭を通して、とてもプレッシャーを感じました。なぜかという、来年は、僕達が引っ張っていかないとけない立場になるからです。でも、この文化祭は最高のものとなりました。指揮者賞と伴奏者賞をとったかと思ったら、最優秀賞をとったからです。これは、僕にとって最高の思い出になったと思います。文化祭までの練習の中で、トラブルなどありましたが、みんなが一生懸命だったのが最優秀賞に輝けたのだと思います。文化祭を振り返ってみんなに言えることは、「ありがとう」という言葉です。自分自身もみんなに助けられました。本当に感謝です。今度は僕も積極的に、行事やイベントに取り組んでいきたいと思う文化祭になりました。

ふるさと垂水 漁業体験

一年一組 木場 沙羽
私は、カンパチの養殖について改めて学ぶことができました。特に、カンパチの餌やりが心に残りました。いけすには、約3千匹から4千匹ぐらゐのカンパチがいて、餌を投げる時水面から出して、水しぶきをあげながら一気に餌を食べ終えてしまいました。マイナス15℃の冷凍庫に入っている餌も三重県から取り寄せていることに驚きました。そして、今日私は昼食のときに初めてカンパチのすしを食べました。とても新鮮でおいしくて、びっくりしました。日本一のカンパチの産地が垂水で、とてもほこらしく思いました。今日は、色々な体験や、カンパチについての話が聞けてよかったです。

一年二組 大迫 仁喜
今日の漁業体験で、私はさまざまなことを知ることができて良かったと思います。私は、垂水の漁業がとても有名だとは思わなかったのが、驚きました。今回の漁業体験で一番驚いたのは、餌やりです。いけすの中をよく見るととてもたくさんのカンパチがいまいました。他にも、冷凍庫の中に入ったり、カンパチをさばるところを見たりしました。このようなすばらしい体験ができるのは、とてもすごいことだと思います。やはりこのような体験ができるのは、市の方々の協力があるからこそなので、これからは地産地消をするようにしたいと思えます。私は、あまり魚が好きではなかったので少し不安でしたが、体験してみると意外と楽しかったです。これから、垂水の漁業が有名であってほしいと思います。とても楽しかったです。

一年三組 川添 青奈
私は漁業体験を通して、垂水の良いところを肌で感じる事ができました。普段の生活ではすることのできない、カンパチの餌やりやさばき方、教室などをすることができて、カンパチのことを知る良い経験になりました。私が特に心に残ったことは、カンパチのさばき方教室です。さばき方を教えてくださった方は簡単そうにさばいていて、けれど、自分の手で実際に切ってみると脂が乗っているのど切るのが大変でした。でも、とてもおいしかったです。楽しかったです。

今回の体験をしてみても、地元魚であるカンパチが他県にも知られているほどおいしいことを知りました。普段、給食で当たり前に出ているけれど、新鮮なカンパチを食べる、そのおいしさを改めて感じる事ができました。

文化祭

スローガン

「咲かせよう 色とりどりの個性の花を
作りあげよう 感動の大きな花を」



合唱コンクール

舞台・展示

3年 構成劇
1年 モザイクアート
2年 構成劇
1年 全体合唱
2年 ステンドグラス
吹奏楽部

文化祭実行委員長 森山 心
垂水中央中となり八回目の文化祭。私たちはこの文化祭で、みんなが同じ目標に向かってまとまる大変さ、みんなが互いを支え合い頑張ることの難しさに改めて気づきました。またこうしたことを経験し、一人一人が成長することもできました。この文化祭の準備を進めていく中で、みんなの考えがすれ違ったり、ぶつかったりすることもありました。でもそれを乗り越えたからこそクラスの絆も深まったし、大きな感動を味わうことができたのだと思います。そして何よりも「仲間」という存在がいかに大きなものであるかがわかりました。ここまで支え合える仲間がいる、みんなが真剣に、そして心を一つにして、動いてくれたので、この文化祭を成功させることができました。この、感動ある文化祭に実行委員長として関わることができて本当に良かったです。みなさん、本当にありがとうございました。